



2022年10月31日
第56号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



横須賀研修 開催しました



2022年10月25日(火) JR東労組横浜地本の横須賀塾として横須賀研修を開催しました。

この研修はヒューマニズムに立脚した運動として、沖縄県に次いで基地の多い神奈川県横須賀の現状を知る取り組みとして行っていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け2019年5月以来の約3年半ぶりの開催となりました。2019年に開催したときは他地本からの参加者を含め、2日間の宿泊研修でしたが、形を少し変え日帰り行程での研修となりました。横須賀塾のスタッフを含め、17名の組合員が参加しました。

今回の行程では、三浦半島の観音崎の踏査とYOKOSUKA軍港めぐりの船に乗船し、横須賀の現状を体験してきました。三浦半島の観音崎では北門第二砲台・旧東京湾海上交通センター・戦没船員の碑を見て回り、東京湾要塞の過去と現在を踏査しました。



YOKOSUKA軍港めぐりでは、米海軍横須賀基地に停泊している艦船や、海上自衛隊横須賀基地に所属する艦船を間近で見て、基地の街横須賀を実感しました。訪れた日は艦船の数が少なく、訓練や実働として任務に就いているものと思われ、何が行われているのかは分かりませんが、世界情勢も含めて不安な要素を拭えないと感じました。

横浜地本横須賀塾は、この研修を絶やさぬようにし、平和とヒューマニズムの取り組みを希求し続けたいと思います。



基地の多い神奈川県横須賀から
平和を希求する運動をつくり出そう！